

買物困難者のための支援事業

(越前市)

基礎情報

実施地域 越前市北日野地区、北新庄地区、今立地区
実施主体 社会福祉法人 北日野こもれび会
障害福祉サービス事業所 ぴーぶるファン
所在地 越前市帆山町 5-31-1
代表者 理事長 長谷川 仙一郎



平成23年度の事業概要

住宅街から食料品店や雑貨店が撤退し、高齢者や障害者の日常の買物に不便をきたしている地区で移動販売を行うための体制を整備

- ①移動販売車の購入
保冷・保温機能、スピーカーを備えた自動車を購入
- ②販売先、販売頻度の決定
地元自治会、老人会等と協議を重ねて決定
- ③広報活動の実施
チラシを作成し高齢者等宅へ配布、市報でのPR
地元自治会の方に地区の方への周知をお願いする

現在の活動状況

平成24年1月から移動販売を本格稼働

訪問地区・・・北日野地区(畑町・矢船町・矢放町・大屋町・平林町)、今立地区(野岡町・銭ヶ花町・横住町)、北新庄地区(中新庄町)、しきぶ温泉湯楽里
訪問頻度・・・各地区、週1回ずつ
販売物品・・・お弁当、お惣菜、衣料品

お弁当、お惣菜は、当法人の障害福祉サービス事業所で作成
老人会や区長会にチラシを配り、事業の周知を図っている。
事業所で働く障害者を販売スタッフとして連れて行き、地域の高齢者との交流の機会をつくっている。

事業の実績、成果

平成24年度利用実績 (1~6月)・・・延べ約800人

買物への移動手段に困っていた人たちへの支援ができ、大変喜ばれた。また、障害者の就労支援、工賃アップにつながった。公共施設でも販売させてもらうことにより、地域の方たちに障害福祉サービス事業所の意義を理解してもらえ、周知に繋がり、事業所で働く障害者と地域の人たちのコミュニケーションを図ることができた。また、その他で販売している菊人形等の事業にも、お客様としてきてもらえた。

工夫した点

利用者の要望を聞き、趣味や嗜好にできるだけ対応するようにしている。

販売する場所での会場設営を行った後、徒歩で近所に呼び込みをかける。

のぼり旗の作成や、車に設置したスピーカーで音楽をかけたり、マイクで呼びかけたりして、移動販売が来たことを周知させる。



事業の財源

平成23年度地域支え合い体制づくり事業補助金で、移動販売車を整備。運営にかかる経費は、法人が負担。また、継続する事により、地域の方たちにも周知してもらえ、繋がりも深まり、障害者の工賃アップにも繋がった。

課題

少しずつ利用者が増えてきているが、まだまだ実績が少ない。

移動販売場所まで来ることができない人に対する支援。

賞味期限が当日のものがほとんどであるため、夏季のお弁当や惣菜の販売方法。

今後の目標

現在の3地区以外からも移動販売の要望を聞いているので、販路の拡大を検討する。

顧客ニーズをもっと把握し、売り上げを伸ばす。

飲食スペースや休憩スペースを設け、移動販売の場が地域交流の場となるよう、工夫したい。

かさばる荷物や重いものなど、注文の品も持参できるとよい。

真空パックなど冷凍の常備できる食品も揃えたい。

団体からのメッセージ

地域の人たちには、買い物だけでなく、おしゃべりをしに気軽に足を運んでほしいと思っています。

移動販売を定着させるためのアイデアを、随時募集中です。みんなで力をあわせて、年齢を重ねても安心して住み続けられるようなまちを目指しましょう。



問合せ先：社会福祉法人 北日野こもれび会 障害福祉サービス事業所 ぴーぷるファン
(TEL : 0778-23-1439 FAX : 0778-23-1410)